

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡用部品アダプタ 37090010

ジェイフィード ペグロック内視鏡用アダプタ

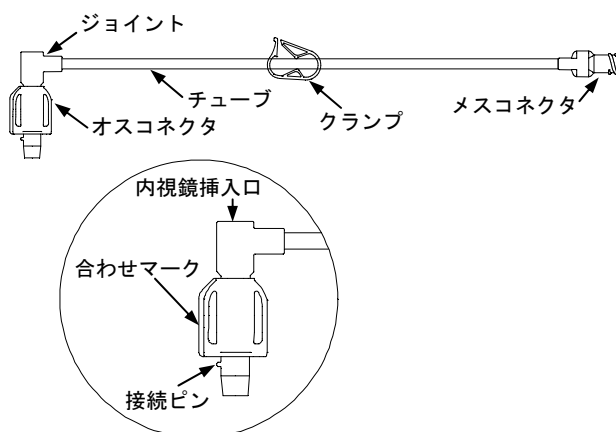
再使用禁止

【禁忌・禁止】 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、主たる構成として、チューブの一端にメスコネクタを有し、他端に栄養用チューブ等に接続するオスコネクタを有し、前記オスコネクタには内視鏡等と接続可能なジョイントが接続されてなる。必要によりクランプを組み入れて構成する。

〈構成(代表例)〉



・本品は以下の原材料を使用している。

構成部品	原材料
オスコネクタ	ポリ塩化ビニル
内視鏡挿入口	ポリ塩化ビニル
チューブ	ポリ塩化ビニル
メスコネクタ	ポリカーボネート

・本品はポリ塩化ビニル(可塑剤: トリメリット酸トリ(2-エチルヘキシル))を使用している。

〈仕様〉

項目	性能
引張強度	15N

【使用目的又は効果】

本品は内視鏡を接続させるためのアダプタであって、栄養用チューブ等と接続させて内視鏡を挿入するために用いる内視鏡用部品アダプタである。

【使用方法等】

〈組み合わせて使用する医療機器〉

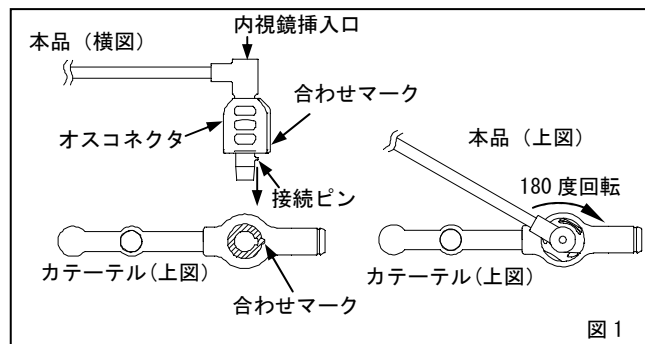
本品は、以下の医療機器に接続して使用します。

販売名	規格	医療機器認証番号
ジェイフィード ペグロック	18F 以上	225ACBZX00007000

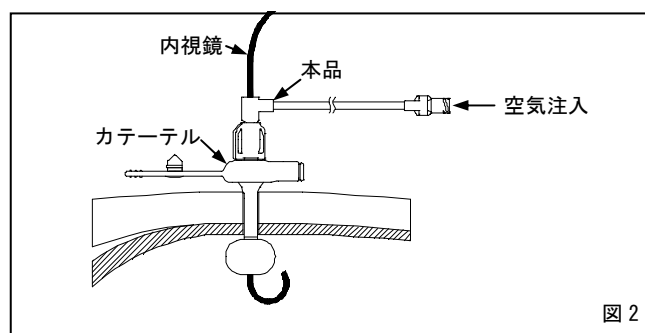
〈使用方法〉

1. 包装から本品を取り出します。
2. 本品の内視鏡挿入口に少量の潤滑剤を塗布します。
3. 瘻孔に留置されているカテーテルのキャップを開き、本品のオスコネクタとカテーテルの接続用コネクタ受け部の“合わせマーク”同士を合わせて挿入し(この時、本品の接続ピンがカテーテルの接続用コネクタ受け部のスリットに挿入される)(以下、“着脱ポジション”)、本品のオスコネクタをカテーテルの接続

用コネクタ受け部の合わせマークから右に約 180 度回転させます(図 1)。



4. 本品の内視鏡挿入口より内視鏡(挿入部最大径が 3.05mm 以下のもの)を挿入します(図 2)。
5. メスコネクタにシリンジ等を接続し必要量の空気を胃内に注入します。



6. 検査終了後、内視鏡を抜き取ります。
7. 本品のオスコネクタを着脱ポジションまで左に回転させ、カテーテルの接続用コネクタ受け部から取り外し、カテーテルのキャップを閉じます。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

1. 個包装を開封する際は、はさみ等の刃物を使用しないこと。[本品の破損により、漏れ等が生じるおそれがある。]
2. オスコネクタをカテーテルに着脱する際は、必ず“着脱ポジション”で行うこと。[本品のオスコネクタ、及びカテーテルが破損するおそれがある。]
3. 本品をカテーテルに接続した状態で強く引っ張らないこと。[カテーテル及び本品が破損するおそれがある。]
4. チューブの接合部を曲げたり、チューブを過度に引っ張ったり、押し込むような負荷が掛からないようにすること。[接合部の外れ及び漏れ、チューブの破損等が生じるおそれがある。]
5. 本品の取り外しは、カテーテルをしっかり持ち、カテーテルに直接負荷が掛からないようにゆっくり行うこと。[カテーテルの事故抜去、破損、及び瘻孔を損傷するおそれがある。]
6. 本品を使用しない場合は、必ずカテーテルから本品を取り外すこと。[カテーテルの逆流防止弁が開放された状態となる。]

【使用上の注意】

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

破損、外れ、抜け、漏れ

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3 年[自己認証（当社データ）による]

包装の使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社ジェイ・エム・エス

電話番号：082-243-5806